

タワーレコード フリーマガジン『intoxicate』企画制作イベント

Koolhaus of Jazz

2004年12月25日(土)開催決定!!

~DJ KRUSH、菊地成孔、カヒミ・カリィがライブ出演~

株式会社NMNL(本社:東京都品川区/代表取締役:伏谷博之)では、2004年12月25日(土)に、タワーレコードで配布しているフリーマガジン『intoxicate(イントキシケイト)』¹が企画制作するライブ・イベント「intoxicate」²のノウハウを活かし、株式会社イーストワークスエンタテイメント、LIQUIDROOM ebisuとの共同企画制作イベント「Koolhaus of Jazz」をLIQUIDROOM ebisuにて開催いたします。

隔月で開催しているライブ・イベント「intoxicate」は、回を重ねるごとに音楽ファンの方々からの信頼を高め、好評をいただけてきました。2004年最後の開催となる今回は、LIQUID ROOM ebisuにて、クリスマスの夜を音楽で彩るスペシャル・コラボレーション・イベントとして開催いたします。

注目の出演アーティストは、DJ KRUSHがアルバム『寂』のアート・ワークを担当した写真家、内藤忠行による映像と音のコラボレーションで登場します。さらに、カヒミ・カリィをヴォーカルに迎えた、多彩な才能を発揮する菊地成孔率いる菊地成孔 QUINTET LIVE DUB、ドラマーとしてROVO、Date Course Pentagon Royal Gardenなどのバンドで活躍する芳垣安洋を中心に、独自のバンド編成で唯一無二の音を作り出すVINCENT ATMICUS、今回が初ライブとなる、内田也哉子、リトルクリューチャーズの鈴木正人、Combo Pianoの渡邊琢磨からなるsigh boatという、日本のジャズ・シーンを最も面白くしているアーティスト達が熱いライブを繰り広げます。

当日の取材をご希望される場合は、別紙のFAX返信用紙に必要事項をご記入の上、ご返信くださいますようお願い申し上げます。

1 フリーマガジン『intoxicate(イントキシケイト)』

現代音楽・クラシックを紹介するフリーマガジン。2004年8月に創刊51号を期に『musée(ミュゼ)』より『intoxicate』に誌名変更し、リニューアル。隔月(偶数月20日)刊。当初から国内では紹介される機会のなかった分野の音楽情報を掲載し、若い評論家、若いリスナーから熱烈な支持を受け、今日に至る。現在では音楽以外の情報(映画、本、伝統芸能など)に加え、ユニークな連載記事(俵孝太郎の“タワーで孝太郎”“四コマの鉄人 人コマゴマ”など)を掲載するなど、単なる情報誌という枠を超えて、読み物として楽しむ読者も多い。音楽を基本テーマとして、様々な話題を取り上げるという編集方針により、世代を超えた読者にアプローチしている。1999年にはECMというレーベルの30周年にあわせて、独自のイベントを企画、話題となりライブ・イベント『intoxicate』開催へと続く。

2 ライブ・イベント「intoxicate(イントキシケイト)」

イベントの総称「intoxicate」は、「...を酔わせる」「...を熱狂させる」という意味を持つ。タワーレコードのフリーマガジン『intoxicate』のコンセプトをそのまま具現化し、2001年12月からスタートしたイベント。イベントに登場するアーティストや音楽についても、『intoxicate』の編集方針に沿って、ジャンルやカテゴリー、有名無名にとらわれず、様々なキャスティング、セレクトを行なう。このイベントを通して、タワーレコードのユーザーに対し、既存の価値観では捉えにくい視点、既存の価値観では生まれにくい好奇心をかき立てる場を提供することにより、更なる音楽への興味・関心を促す。今後も更に発展させた形で年6回、隔月での開催を予定し、20代後半から40代後半をターゲットに、大胆な企画を行なっていく。



イベント詳細

名称：Koolhaus of Jazz

日時：2004年12月25日(土)

17:00 / オープン 18:00 / スタート

場所：LIQUIDROOM ebisu

(東京都渋谷区東 3-16-6)

出演アーティスト：・DJ KRUSH + Tadayuki Naito & PMX(visual)

・Naruyoshi Kikuchi Quintet Live Dub feat. Kahimi Karie

菊地成孔(sax)、坪口昌恭(pf)、菊地雅晃(b)

藤井信雄(ds)、パードン木村(live dub)、カヒミ・カリィ (vo)

・Vincent Atmicus

青木タイセイ(tb)、松本治(tb)、勝井祐二(vln)

太田恵資(vln)、水谷浩章(b)、高良久美子(vib,perc)

岡部洋一(ds)、芳垣安洋(ds)

・sigh boat

内田也哉子(vo)、鈴木正人(b)、渡邊琢磨(pf)

上記アーティストのプロフィールは別紙をご参照下さい。

チケット：前売¥4,000(税込) 当日¥4,500(税込)

下記店舗およびプレイガイドにて発売中

・チケットぴあ(0570-02-9999・Pコード:187-282)

・ローソンチケット(0570-06-3003・Lコード:39446)

・CISCO TECHNO

・TECHNIQUE

・DISC UNION CLUB MUSIC SHOP

お問合せ：LIQUID ROOM ebisu 03-5464-0800 www.liquidroom.net

主催/企画制作：株式会社NMNL・株式会社イーストワークス・LIQUIDROOM ebisu

後援：タワーレコード株式会社

協賛：株式会社コルグノパール楽器製造株式会社/ヤマハ株式会社

協力：タワーレコード株式会社

『intoxicate』特設サイト：<http://intoxicate.jp/>

お問合せ

タワーレコード株式会社 人事・総務部 広報グループ 担当：真野
TEL：03-3496-5009 FAX：03-3496-5727 E-mail：press@tower.co.jp
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-21-1 日本生命渋谷ビル9F

別紙：アーティスト プロフィール

DJ KRUSH



1962年東京生まれ、サウンド・クリエイター/DJ。選曲、ミキシングに於いて抜群のセンスを持ち、サウンド・プロダクションに於ける才能が、海外のクラブ・シーンでも高く評価されている。1987年にKRUSH POSSEを結成。日本を代表する実力派ヒップホップ・チームとして、様々なメディアで活躍。1992年9月の解散後はソロ活動を精力的に行い、日本で初めてターンテーブルを楽器として操るDJとして注目を浴びる。1994年1月に1stアルバム『KRUSH』をリリース。その後も、日本、ヨーロッパ、アメリカを中心に世界各地で多数の作品を発表。プロデューサー、リミキサー、DJとして国際的な活動を展開するほか、映画、ドラマ、CMの音楽制作、ジャンルを超えたアーティストとのライブ・セッションなど、幅広く活躍。

<http://www.mmjp.or.jp/sus/krush/>



寂 - jaku - <通常盤> [SACD Hybrid] : DJ KRUSH

[SMEJ SICL-10002]

発売日：2004/11/03

価格：¥3,059 (税込)

内藤忠行&PMX



ジャズを主題にした作品を多く発表。ジャズへの傾倒は、74年から始まるアフリカ取材へと展開し、アフリカの大地に集うシマウマのストレートなカラー写真から、コラージュやソラリゼーション、多重画面などを駆使したシンメトリーな抽象表現まで、ゼブラのモチーフを繊細かつ大胆に表現した。同様の作風は、90年の桜を主題にしたSAKURA-COSMにも引き継がれ、T字型12面によるシンメトリーな作品によって、幻想的な桜の世界を表している。他にレコードやCDなどを制作。多彩な才能を発揮している。DJ KRUSHの最新アルバム『寂 - jaku』のアートワークを担当。

「intoxicate」誌の表紙も内藤忠行氏によるものである。

<http://www.p-om.net/>

VINCENT ATMICUS



ROVO、DCPRG、ONJQ、南博 GO THERE!等のドラマーとして活躍する芳垣安洋を中心に、ドラムス×2、ヴァイオリン×2、トロンボーン×2、ベース、ヴィブラホンという特異な編成でリフ、ソロ、即興、ノイズ、ドローン、すべてがミニマルに絡まるサイケなアンサンブル。2004年10月、待望の2ndアルバム『VINCENT』をリリース。イベント“Glamorous@SHIBUYA QUATTRO”主宰。

<http://www.ewe.co.jp/>



ヴィンセントII：ヴィンセント・アトミクス

[GLAMOROUS RECORDS EWGL-0004]

発売日：2004/09/10

価格：¥2,500 (税込)

菊地成孔 QUINTET LIVE DUB



山下洋輔グループ、ティポグラフィカなどを経て、DCPRG、そして SPANK HAPPY 主宰、文筆家、音楽講師・・・様々な顔をもつ菊地成孔率いるサクスカルテット+ダブ。自身名義では初めてであり、かつジャズ回帰宣言となった問題作『DEGUSTATION AJAZZ』を 04 年リリース。

<http://park10.wakwak.com/~kikuchic/>



Chansons extraites(de Degustation a jazz) : 菊地成孔

[EWE EWCD-0094]

発売日：2004/04/21

価格：¥2,500 (税込) /

カヒミ・カリイ



音楽活動以外にも映画のコメント執筆を多数手掛ける。特にヨーロッパの作品が多く、代表的なものは「ジュ・テーム・モア・ノン・プリュ」「スタン・ザ・フラッシャー」(監督：Serge Gainsbourg)「あの胸にもう一度」(出演：Marianne Faithfull、Alain Delon)、「百一夜」(監督：Agnes Varda)など最近では「ガンモ」(監督：Harmony Korine)や「ヴァージン・スーサイド」(監督：Sopia Coppala)、「アバウト・マイ・マザー」「ハピネス」など話題作も。

<http://www.jvcmusic.co.jp/kahimi/>

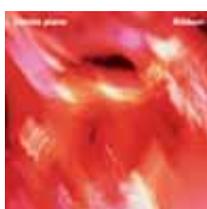
sigh boat



哀しみのため息、安らぎの呼吸をはこぶ小船。このある種記号的な名前が生まれると同時に、渡邊琢磨、鈴木正人、内田也哉子の 3 人が奏でる音の輪郭が浮かび上がってきた。Combo Piano として心の弧線に触れる音作りをしている渡邊が、バンドならではの大胆さ、繊細さ、そして時にはユーモアをこめた曲を作り、数々の親密なマスターピースを生み続ける Little Creatures の鈴木は、未知なる予感と懐かしさが内在する澄んだメロディをかなで、これまで紙の上に言葉と綴ってきた内田は、音の上に自ら流し込んだリリックをまっすぐに歌う。同士、ライバル、ただの通りすがりの人・・・そのどれであってもおかしくない 3 人が繋がり、そしてまた何事もなかったように各自の日常に戻っていく・・・、サイボートとは、この“交感”の記憶を意味しているのかもしれない。

<http://www.ewe.co.jp/combopiano/>

<http://www.chorddiary.com/>



Ribbon : Combo piano

[SYCAMORE/EWE EWSY-006]

発売日：2004/11/24

価格：¥2,500 (税込) / ¥2,381 (税抜)

2004年11月30日

タワーレコード(株) 広報グループ行

FAX : 03-3496-5727

12月20日(月) 17:00までにご返信下さい。

タワーレコード フリーマガジン 『intoxicate』 企画制作イベント

『Koolhaus of Jazz』

《2004年12月25日(土) 18:00開演 (取材受付17:00~18:00)》

場所 LIQUID ROOM ebisu

貴社名	
貴部署名	
お名前	
お電話番号	
FAX番号	
貴誌紙、貴番組名	
クルー人数	
持込機材	
通信欄	

日 時 : 2004年12月25日(土)
17:00 / オープン 18:00 / スタート

場 所 : LIQUID ROOM ebisu
各線恵比寿駅から徒歩3分
東京都渋谷区東3-16-6
03 - 5464 - 0800

出演アーティスト : DJ KRUSH + Tadayuki Naito & PMX (visual)
Naruyoshi Kikuchi Quintet Live Dub
feat. Kahimi Karie

Vincent Atmicus
Sigh boat

LIQUIDROOM



3-16-6 Higashi, Shibuya-ku, Tokyo JAPAN
Tel:03-5464-0800 www.liquidroom.net

お問合せ

タワーレコード株式会社 人事・総務部 広報グループ 担当: 真野
TEL : 03-3496-5009 FAX : 03-3496-5727 E-mail : press@tower.co.jp
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-21-1 日本生命渋谷ビル9F